

発達障がいの子どものための

機能するコミュニケーションで

自発的に自分を変える手助けを



代表取締役 大和幸子

滋賀県大津市で放課後等デイサービスを経営している株式会社わくわく共育ステーションの大和幸子代表。大手住宅メーカー勤務時代に、社員が社会生活に馴染めず辞めていく姿を見て、彼らが職場で孤立する前に、彼らを理解し人間関係にうまく対応できるように導く社会の仕組みが不足していることに気づきました。そうして2015年5月より、発達障がい等のお子さんたちのコミュニケーション能力を高め将来自立していけるようサポートする場、放課後等デイサービス「なないろ」を開設。発達障がい、自閉症の子どもたちが、様々な体験を通じて自然に自主的に変わっていくような場作りをしています。



子どもたちの大好きなおやつの時間を利用したプログラム。

取り組みとして、「CTN(コミュニケーショントレーニング)」「のこりネットワーク」の「CTN」は、人が生きる上で不可欠な、機能するコミュニケーションを世に広め、弱さが怖さにならない社会を創作しようという意図で組織されたネットワークです。自分の在り方を探究し、自分が変わることで、周りの子どもたちも変えられるという考え方で、子どもたちを直接何かに導くということはありません。同じ場にいる一人の子が変わって、二人の子が変われば、三人目も変わりやすくなる、生物学者のシエルドレイクの「形態形成場」という理論に基づき、子どもたちが自然に変化する環境を整えています。

大和代表は現在、障がいをもつ子どものサポート環境を啓発するラジオ番組「わくわく♪なないろステーション」のパーソナリティーとしても活動。障がい児やその家族、放課後等デイサービスに対する理解を深めてもらうために、講演活動も精力的に行っています。障がいの



ある子どもたちがコミュニケーション能力を高め、社会で活躍できるよう支援していきます。

広告

障がいのある子どもたちがコミュニケーションを身につけることで自立を目指す!

「7つのなないろメソッド」体験会

2月26日(日)開催

自閉症・発達障がいのお子さんをお持ちのご家族のために当施設が実践している様々なプログラムを体験してみませんか?

プログラムの例

◎おやつプログラム

1日100円のおやつをおもちゃのお金を使って買い物形式で実施。残ったお金はなないろ銀行に積立。目標額が貯まったら現金を引き出しマクドナルドなどにお出かけ。

◎アルバイトプログラム

掃除や食器洗いする人を当番ではなく求人募集。履歴書を書いて応募→面接→試用期間を経て採用。仕事1回につきスタンプを1個押し、10個貯まったら缶ジュース1本を報酬としてもらえる。

【場所】放課後等デイサービス なないろ
(滋賀県大津市大平2-4-30)

【時間】13:30~15:30

【料金】無料(要申込み、詳細は下記HPで)

株式会社わくわく共育ステーション

〒520-0867 滋賀県大津市大平2-4-30

TEL:077-509-9077 FAX:077-502-2533

携帯:090-3923-5925(担当/大和)

<http://www.wkwk-nanairo.com/>

